

投

稿

tsukuru

先日、見知らぬ老夫婦が私の職場に訪問されて来た。その目的は、私が宮古の問題について、時折投稿しているのを見て話を聞いてもらいたいと...

要件は、「宮古島の水について」である。沖縄本島や宮古島でも水について声を上げる方々には自衛隊基地反対派や米軍基地反対派の方たちが多く、何で私に?というのが本音であった。元来、私は水質汚染が基地が根拠

とは考えていないからである。加えて宮古の水質汚染のうわさは聞いたことはあるが、全く知識は無い。しかしこの老夫婦の説明を聞いてみると、純粹に水の不安の原因が、宮古の水質汚染のエビデンスを持っておられ、水質研究者の権威の方とのパイプの他、資料も持っておられ、またこうして行動されておられる根本に、「自分たちの思想信条のためには、宮古島の市民全員のため!」そして未来をつなぐ、これから宮古に生まれる子供たちのために「行動されていることに私は感銘して、こうして投稿を

書いています。いろいろな資料を頂いたが、私はこういった場合、片方の資料の信憑性もあるので、それを信じ込むことはできない。ただ、ご説明いただいた中で一番引く要はこれら市民の専門

市民の水に関する不安の責任は誰が取るのか?

平良字東仲宗根 添 松吉 秀樹

かかると、隆起珊瑚をろ過して溜まる水が7年かけて落ちる!という言葉だった。今検査する水は、サトウキビ畑に落ちた水が、7年前に隆起珊瑚の土壌を通して落ちてきた水、つまり検査した時

期によって、この数値から生まれる胎児に影響は変わってしまう。またこの説明いただいた中に、問題の農業成分は10年前から使用され、年々濃度は高くなっている!ということだった。原因と考えられている成分も、その農業に含まれる

ぐらい引っ張ってやることはできないのか? じゃあ、この動きは誰がやるのか? 私は公務員ではないので、実際に行動は行政の方たちに頼らざるを得ない。じゃあ誰? 国会議員? 県議会議員? 市長? 市議会議員? 水道局? とりあえずは、今年参議院選挙も夏にあるし、衆参同日選の可能性もある。そして宮古島でも市議会議員選挙の年である。ワンイシュー(水の安心な提供を確立するだけ)に訴える、それだけでいいからそんな候補者が出てきてほしい。前回、私の投稿にも書いたが市の時代遅れない!!